

進化を続ける、長崎県立大学。



試験においては、従来の小論文から教科・科目の記述式問題に変更します。この見直しは「高大接続による入試改革」で、この4年間実施してきた本学の特徴ある教育について、さらなる質向上を図るためのものです。

**未来を見据えて、
ここ長崎の地で
真のリーダーを育成。**

今や、デジタル化による技術革新と共に、グローバルに社会経済が展開している時代ですが、そこに自国第一主義と言われる風潮が湧き起こり、世界の社会経済は混乱しています。さらに新型コロナウイルスが蔓延して、世界の人々、身近な人々が苦しんでおり、地域の産業も大きな困難に直面しています。この先の見えない不確実で不安な時代の中にあって、中央からは遠く離れながらも、古くから世界に開かれた

いふべきです。この先の見えない不確実で不安な時代の中にあって、中央からは遠く離れながらも、古くから世界に開かれた

Topics 佐世保校キャンパスの整備が進行中

高度化、多様化していく教育・研究に対応した柔軟性のある学びの場を創造すべく、佐世保校キャンパスを整備中です。武道場、管理棟、そして食堂棟の一部が完成。さらに、地域交流棟や講義棟なども順次建設します。学生は、機能性、快適性が増したキャンパスで充実した学生生活を過ごせることになります。



*管理棟・完成イメージCG



長崎県立大学
UNIVERSITY OF NAGASAKI



ホームページ



Facebook

常に先を見据えて前進している長崎県立大学。
独自の大学の取り組み、挑戦を、
3回にわたって紹介しています。

8月号(情報セキュリティ学科/パート1)
10月号(学長インタビュー)
12月号(情報セキュリティ学科/パート2)

**実践的な学びで「社会人基礎力」を養い、
グローバル社会を生き抜く人材を輩出。**



**学部・学科再編から4年。
立ち止まることなく、
実践的教育を推進。**

本学は、経営学部と地域創造学部を擁する佐世保校(佐世保市川下町)と、国際社会学部、情報システム学部、看護栄養学部を擁するシーボルト校(西彼杵郡長与町)の二つのキャンパスからなる大学です。

2016年の学部・学科再編で5学部9学科体制となつて4年が経ち、今春は1期生が卒業しました。学外での実践的な活動や新しい卒業要件などに取り組んだわけですが、振り返ると、

学生と教職員が一体感を持つて新しい教育にチャレンジしたおかげで、無事完成年度を迎えることができたと思っています。

長崎の島を第三のキャンパスとして学ぶ「しまなびプログラム」や、「企業インターンシップ」「海外ビジネス研修」など、学外での実践的な学びの時間が多くのあることで、学生は主体性を身に付けています。また、本年6月に文部科学省が実施した令和元年度「全国学生調査(试行実施)」の結果に基づいた本学の評価をみると、「文献・資料・データを収集・分析する力」を身に付けるた

めに、大学教育が役に立っていると答える学生の割合が全国平均以上の数値となつているなど、データとしても一部の成果を確認することができます。これは、学生の主体的取り組みによる実践的教育の一定の成果だと思います。本学の取り組みは企業からも評価されており、就職率は高水準を維持し、県内外を問わず沿った就職が実現しています。

学部・学科の再編により「社会人基礎力」を養うために、実学的・実践的科目を多く取り入れた教育課程を構築しましたが、立ち止まることなく、さらにこの教育を深化させていく考えです。そのひとつ試みとして、令和4年度入学者選抜から選抜方法を見直します。具体的には、大学入学共通テストの利用科目や配点を変更し、一部学科の個別

**将来、社会のために
役立つ人になりたい。
そんな「志」を抱き
入学してもらいたい。**



長崎県立大学 木村 務 学長

経営学部／地域創造学部(佐世保校)

〒858-8580 長崎県佐世保市川下町123 TEL.0956-47-2191 FAX.0956-47-6941

国際社会学部／情報システム学部／看護栄養学部(シーボルト校)

〒851-2195 長崎県西彼杵郡長与町まなび野1-1-1 TEL.095-813-5500 FAX.095-813-5220

■ 経営学部[経営学科／国際経営学科]

■ 地域創造学部[公共政策学科／実践経済学科]

■ 国際社会学部[国際社会学科]

■ 情報システム学部[情報システム学科／情報セキュリティ学科]

■ 看護栄養学部[看護学科／栄養健康学科]